

# 令和3年 第7回 根室市教育委員会 会議録

## 1. 公開案件の審議

- (1) 議案第29号 根室市立学校職員旧姓使用取扱要綱の制定について

結 論 原案どおり決定

- (2) 議案第30号 根室市学校運営協議会の設置等に関する規則の制定について

結 論 原案どおり決定

- (3) 報告第6号 事務の臨時代理の報告について

結 論 原案どおり承認

## 2. 非公開案件の審議（会議録省略）

- (1) 議案第31号 教育上特別な支援を必要とする児童の教育措置に係る諮問について

結 論 原案どおり決定

- (2) 報告第4号 事務の臨時代理の報告について

結 論 原案どおり承認

- (3) 報告第5号 教育上特別な支援を必要とする児童の教育措置決定の報告について

結 論 原案どおり承認

- (4) 報告第7号 市長の専決処分について

結 論 原案どおり承認

## 3. その他

- ・学校における働き方改革のための業務改善計画（第2期）の策定について

### 【 教育総務課長 】

「学校における働き方改革のための業務改善計画（第2期）」を策定いたしましたので、その内容についてご説明いたします。

本計画は、教員の多忙化が大きな社会問題となっていることから、国の学校における働き方改革及び北海道教育委員会が策定した「学校における働き方改革北海道アクション・プラン」を基に、平成30年7月に第1期計画を策定し、令和2年7月に一部改訂して、市立学校における教職員の働き方改革を推進してきたところではありますが、この度北海道アクション・プランが全面改訂され、新たに第2期計画として示されたことから、当市におきましても新たに策定したものであります。

### 【 教育長 】

第1期は平成30年度から令和2年度までの3カ年を計画年度としておりましたので、令和3年度から令和5年度までの3カ年を新たに第2期として策定したものです。

主な点としましては、職員の時間外勤務について、月45時間年360時間以内とい目標設定をしたものになります。

学校における働き方改革については「特効薬のない総力戦」と言われておりまして、第1期のなかで達成できなかったものもありますし、第2期から新たに掲げたものもご

ございますことから、まさに総力戦で取り組まなければならない計画であります。

第1期で掲げたもののうち、部活休養日の完全実施や変形労働時間制の活用、定期出勤日を2回以上実施している学校、学校閉庁日を9日以上設定している学校については、全校において100%の達成率となっております。

なお、当市においては、校務支援システムによる出退勤管理を導入しており、教職員の個別の退勤時間等を把握し、計測・分析を行っております。

月45時間以上の時間外勤務をしている職員の割合は以前と比較して減少傾向にありますが、依然として高い水準にありますので、今後どう対応していくかというのが課題となっております。

負担軽減という点でいうと、ICT機器の導入や、学校給食費の完全無償化により勤務時間の削減につながる体制ができつつあります。

**【 教育長 】**

本件につきまして、ご質問等ございますか。

**【 委 員 】**

部活動についてですが、保護者が教職員の勤務状況や部活の活動時間について知らないことが多く、保護者が顧問に対して「なんで休日は部活をやらないのか」「もっと長い時間やってくれないのか」などの苦情を述べる方がいらっしゃると思います。

計画のなかでも「保護者や地域住民等への理解促進」という項目があることから、この部分を少し重点的に取り組んだほうが良いと思われれます。

保護者と教職員が直接対面するような場面なので、そこを支援してあげないと業務負担になると感じました。

**【 教育長 】**

小学校における少年団活動については、以前は学校の職員が指導者を務めることが多々ありましたが、それを地域の方々に依頼するという動きも出てきております。

中学校の部活動についても、国・道から外部指導者の導入を促されておりましたが、それに係る経費を公費で支出している自治体もあるのですが、人材的な観点から言いますと、特に根室市については難しい部分です。

保護者からは、もっと部活の時間・日数を増やしてほしい、という声があるのも事実ですが、働き方改革のなかでどう折り合いをつけていくかというのが大きな課題だと考えております。

・新型コロナウイルス感染症対策等について

**【 教育部長 】**

新型コロナウイルス感染症予防に関するワクチン接種についてですが、一般接種の受付を既に開始しておりますことから、中学生の接種意向調査を実施いたしました。

本年6月21日に各学校を通じて保護者に送付いたしまして、「接種を希望する」・「接種を希望しない」・「今回は見合わせる」の3択でご回答いただきました。

調査結果につきましては、在籍者数580名のうち、接種を希望すると回答した方が321名で55.3%、希望しないと回答した方が49名で8.5%、今回は見合わせ

ると回答した方が120名で20.7%、未回答が90名で15.5%となっております。

保護者にとって一番の懸念事項は、アレルギー等をお持ちのお子さんに対するバックアップ体制がどうなっているかという点で、接種後に万が一何かあったらと心配する声がありました。

ワクチン会場では小児科医は常駐しませんが、バックアップとして根室市立病院において小児科医が緊急対応する、救急救命士の常駐と速やかな救急車対応を行う体制を構築していることから、その点については予約のあった保護者に対して、ワクチン対策室から周知を行っております。

また、接種後の副反応に関する不安もかなり寄せられておりますが、「北海道新型コロナウイルスワクチン接種相談センター」において、専門的な知識を有する看護師等が相談に応じることから、こちらについても併せて周知しております。

また、総合文化会館での集団接種が不安だという方については、別途、市立病院の小児科において接種の案内をするということで、その際はワクチン対策室にご相談くださいと促しております。

【 教育長 】

本件につきまして、ご質問等ございますか。

【 委 員 】

意向調査については、生徒が回答したものでしょうか。

【 教育部長 】

プライバシー等を配慮し無記名のアンケートとしておまして、封書をつけて各学校から配布しておりますので、生徒ご自身で回答したか保護者が回答したかは不明です。

あくまで意向調査なので、実際の接種に影響するものではありません。

【 委 員 】

「今回は見合わせる」という項目がありますが、次の接種の機会はあるのですか。

【 教育部長 】

集団接種については本年8月で一旦は終了するのですが、それ以降は根室市立病院等で随時受付できる環境をつくる予定とのことでした。詳細については決定次第お伝えいたします。

午後3時00分 閉会